



Green Days

社会福祉法人一誠会 広報誌『グリーン・デイズ』 開設記念日号

Mar.2021
Vol.106

寄稿

偕楽園ホーム開設41周年を祝して 八王子市福祉部長 石黒みどり



一誠会で働く
スタッフ
募集

求める職種
・介護職員
・看護職員(訪問看護)
・訪問介護(登録ヘルパー)

未経験者から有資格者まで、年齢層も幅広く働いています。有資格者優遇、各種資格取得支援制度もあり。

詳細は、ホームページをご覧頂くか下記にお問い合わせください！
☎042-691-2830



Event イベントスケジュール
(4月・5月の一誠会からのお知らせ)

◆行事の開催予定

- 4月 花見ドライブ 外出看護小規模多機能型居宅介護事業所/第二偕楽園ホーム/偕楽園ホーム
5月 菖蒲湯

令和3年4月3日(土) 社会福祉法人一誠会 実践研究発表大会 場所/偕楽園ホーム

※各事業所から、別途、詳細をご案内いたします。

◆地域交流会(万講座)の開催◆

日時	令和3年4月3日(土)	令和3年5月1日(土)
内容	社会福祉法人一誠会 実践研究発表大会	八王子けんこう体操
講師	一誠会職員による発表	八王子市健康つくりサポーター 荒井英明氏
場所	偕楽園ホーム	偕楽園ホーム
時間	14時00分～15時30分	14時00分～15時30分

本会主催の行事や講座については、新型コロナウィルスの影響拡大に鑑み、開催を延期や中止させていたことがあります。また、お申込みいただいた皆様には、延期後日程が決定次第、別途ご案内させていただきます。なお、感染症予防対策としてご来訪の皆様には検温などご協力いただくこともご了承ください。

一誠会からのお知らせ

新型コロナウィルス感染予防のために、ご利用者の面会は3名以下とさせていただき、お熱の測定、健康チェックリストの記入、手洗いうがい手指消毒にご協力ください。1階ラウンジにてしていただき、面会時は、飲食はお控えいただくようお願い申し上げます。



職員紹介～注目の人～

ここでは、一誠会の中で注目すべき職員を紹介していきます。

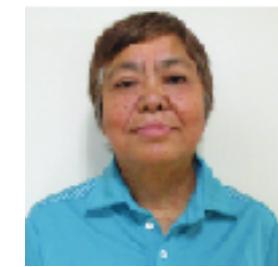
今回は、勤続年数の長い職員を紹介します。

偕楽園ホーム

介護課 パート職員

河西美恵子

勤続年数23年。子供が小学校に入学し手がかかるようになった事からこの仕事を始めた。最初はトイレ掃除から、2年後入浴パートとして、4年前まで行っていました。ご利用の方と会話が楽しく出来た事や、介助を拒まれ落ち込む事もありましたがどれも良い思い出です。今後の目標は1日1日を大切に仕事をやる!



偕楽園ホーム

介護課 パート職員

山崎美紗子

今年で24年目。子供の頃曾祖父の食事介助をしていました事や知人に誘われた事がきっかけです。最初自分では、この仕事が長く続かないと思いましたが、ご利用の方との接している内に会話が弾み楽しいと思えるようになりました。初心忘るべからず、安心・安全・愛情を心がけ今後も頑張ります!



社会福祉法人一誠会

<http://www.kairakuenhome.or.jp/>

ISO9001認証取得



一誠会では、次のSNSでも情報を知ることができます。

- ◎ Facebook(フェイスブック)
 - ◎ Twitter(ツイッター)
 - ◎ Instagram(インスタグラム)
 - ◎ アメーバブログ(アメブロ)
- ホームページからリンクもしていますのでご覧ください。

偕楽園ホーム開設41周年を祝して

八王子市福祉部長 石黒みどり



特別養護老人ホーム「偕楽園ホーム」が、開設41周年を迎えることを、心からお慶び申し上げます。

貴法人が「安心・安全・愛情」の基本理念のもと、介護サービスを必要とする方々の福祉のために御尽力されるともに、地域福祉の発展に御貢献いただいておりますことに、心から敬意を表します。

貴法人におかれましては、「偕楽園ホーム」に加え、グループホーム・デイサービス「初音の杜」を開設され、地域交流会や介護予防教室など、地域に根ざしたサービスを提供されており、地域高齢者の安心のよりどころとして大きな役割を果たしていただいております。

また、平成30年9月には、地域包括システムにおける、地域共生社会の実現に向けた取組の一環として、看護小規模多機能型住宅介護、短期入所生活介護、サービス付き高齢者向け住宅、企業主導型保育所を併設した地域密着型

特別養護老人ホーム「第二偕楽園ホーム」を開設されたのに加え、同時に「偕楽園ホーム」に定期巡回・随時対応型訪問介護看護を開設されました。本市といたしましても、貴法人の地域での御活躍に大いに期待を寄せているところです。

さて、令和3年3月には、「八王子市高齢者計画・第8期介護保険事業計画」を策定します。本計画に基づき、「いつも『望む生活』を送ることができる生涯現役のまち八王子」を目指し、「地域包括ケアシステム」の一層の推進、地域共生社会の実現に向けて取り組んでまいります。結びに、新型コロナウイルス感染症を取り巻く困難な情勢の中、利用者の生活を支えるため日夜努力を重ねていただいてることに感謝し、社会福祉法人一誠会のますますの御発展と、皆様方の更なる御活躍を心から祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

偕楽園ホーム開設41年を記念して

社会福祉法人一誠会理事長 鈴木康之



日頃より、皆様には当法人の運営にご協力いただき大変感謝いたしております。

2020年4月の新型コロナウイルス感染症の流行拡大の中、非日常の生活になつており、介護業界においても新型コロナウイルス感染者が増え介護サービスが縮小、休止することにより、介護や介護予防サービスが利用できず自宅での認知症やアルツハイマー、フレイルが進行しました。

新型コロナウイルス感染症が看護、高齢者支援に及ぼす影響と現場での取り組み、工夫に関するケアマネジャーの緊急調査（2020年6月）によれば、通院が出来なくなつたが最多で、通い集いの場に行けなくなつた、身体機能の低下が進み重度化した、不定愁訴を訴えるようになつた、認知症状が出現、悪化、介護負担増により在宅継続が困難になつたと続き、大きな社会問題になつております。

全国老人福祉施設協議会の調査（2020年3月）では、95%の施設が家族の面会を制限しましたが、当法人は徹底した感染対策を行い、限られた時間しか残されていない高

齢者において家族との大切な時間を奪わないこと、ご利用者の生活リズムや身体機能、認知機能低下の悪化を招かないように面会制限や自粛を行いませんでした。

また、コロナ禍にあつて、この時期でこそ必要なセンターと考え、昨年の5月1日に八王子市大和田に地域包括支援センター（高齢者あんしん相談センター）を開設することができました。

この事業により当法人の既存事業と連携することで介護予防から介護までの切れ目のないサービスが提供できるようになり、一誠会としての地域包括ケアシステムが構築出来たと考えています。

そして、新型コロナウイルス感染拡大の中でこそ、徹底した感染予防対策を実施し、全ての事業を継続することが、社会福祉法人において非常に大きい役割と考えております。今後も新型コロナウイルス感染を乗り越え、地域の皆様に選ばれた施設になる様に職員一同頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

地域の要になる 顔の見える地域包括支援センターを目指して

法 人として、地域包括ケアシステムを構築するためには、地域包括支援センターを受託することを念願としていました。3回目の挑戦で八王子市から受託されたのが、八王子市高齢者あんしん相談センター大和田です。

準備に追われ、昨年の5月1日にオープンするまであつという間の忙しさに加え、当時は緊急事態宣言下、約160件というご利用者との契約の必要があり難儀しました。その後解除されてからは高齢者あんしん相談センター大和田の周知に向けてスタッフ一同地域に飛び込み、介護予防教室、地域ケア介護の開催などから、徐々に大和田を知っていただけるようになってきたのではと感じています、今後も充実した支援が出来るように努めていきたいと思います。



主任ケアマネジャー・社会福祉士、看護師の職種が活躍しています



相談内容は様々です。地域の中の課題について日々応じています

Column ①

「女性セブン」に偕楽園ホーム登場



小 学館から発刊されている女性週刊誌の「女性セブン」2/18-25合併号において、『医療に強いからまかせて安心 [全国] 高齢者ホーム37』のコーナーで、偕楽園ホームが選ばれ掲載されました。

Column ②

簡易陰圧装置設置



こ の度、偕楽園ホームをはじめ4事業所において、計6台の新型コロナウイルスをはじめとする感染症の発症時に、ウイルスを外部に漏らさないようにするための簡易陰圧装置を設置しました。



利用者と同等に大切なものの



社会福祉法人一誠会
第二偕楽園ホーム
地域福祉部部長

高橋 肇

昨年11月より地域福祉部配属となり、看護小規模多機能型居宅介護事業所において所長を拝命しました。高橋と申します。昨今のコロナ禍の影響により利用者家族の皆様には自主的な面会自粛など、多大なるご配慮に厚くお礼申します。先日新型コロナウイルス感染者との接触を知らせるスマートフォンアプリ「CO-COA」についての報道がありました。それでも通知のない状態が昨年9月末から続いていたとのこと。感染拡大防止

を旨とするCO-COAが機能するためには陽性登録等、大勢の国民の協力が必要不可欠であり、今回の不具合放置は国民の信頼を損ねる形となりました。一誠会でもサービスの質の向上に寄与すべく、国際規格であるISO9001の認証取得をしています。計画の作成、要領・手順の整備、サービスの評価、不適合事案の改善等、クリアすべき事項は多岐にわたり、CO-COA同様大勢の職員の協力を必要とします。「人材=人財」。利用者同様それを支える職員一人ひとりへのケアも丁寧に行つて参ります。

Green Days

社会福祉法人一誠会 広報誌
『グリーン・デイズ』2021.3 Vol.106

Contents

02 寄稿
偕楽園ホーム開設41周年を祝して
八王子市福祉部長 石黒みどり

03 偕楽園ホーム開設41年を記念して
社会福祉法人一誠会 理事長 鈴木康之

04 トップリレー
社会福祉法人一誠会
第二偕楽園ホーム 地域福祉部部長
高橋 肇

05 from 高齢者あんしん相談センター大和田
05 Column ①・②

偕楽園ホーム
06 from 特別養護老人ホーム
07 from 居宅介護支援事業所

初音の杜
08 from デイサービス
09 from グループホーム

第二偕楽園ホーム

10 from 地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護事業所

11 from 看護小規模多機能型
居宅介護事業所

12 from 企業主導型保育所かいらくえん

13 地域公益活動／苦情の窓口の部屋

14 ご寄付・ボランティアの紹介
私のボランティア活動
理学療法士の健康豆知識

15 介護の相談箱「オンライン申請とは」
編集後記

16 職員紹介～注目の人～
イベントスケジュール
一誠会からのお知らせ

発行／社会福祉法人一誠会
〒192-0005 東京都八王子市宮下町983番地
TEL：(偕楽園ホーム) 042-691-2830

(初音の杜) 042-691-8289

(第二偕楽園ホーム) 042-691-0913

(高齢者あんしん相談センター大和田) 042-649-3280

from

偕楽園ホーム

定期巡回・随時対応型訪問介護看護



利用者が笑うとみんなが幸せになれます。一誠会の理念「安心・安全・愛情」の形です

在宅生活を継続することを支援するために、訪問介護事業は重要な役割を担つ



日々ご利用者に笑顔と元気を届けます。それを活力に毎日頑張ります

【偕楽園ホーム定期巡回・随時対応型訪問介護看護】利用者募集中！

1ヶ月のたり定額で利用できるサービスです。介護職や看護師などによる定期的な訪問と随時の訪問を組み合わせ、24時間在宅で生活できることを支援するために必要なサービスを提供します。

●訪問範囲：包括地域の左入、石川、大和、川口、中野まで伺います

●対象となる方：要介護1以上

●社会福祉法人一誠会 偕楽園ホーム

〒192-0005 八王子市宮下町983番地

TEL 042-659-3366 FAX 042-691-8288 担当：安部、遠藤

ご利用料金（1ヶ月単位の定額制です）

定期巡回・訪問介護費（1割負担の場合）

要介護度	介護保険費用	利用者負担
要介護1	32,809円	8,201円
要介護2	111,759円	11,176円
要介護3	185,562円	18,557円
要介護4	234,724円	23,473円
要介護5	283,874円	28,388円

※自己負担割合は、所得に応じて1~3割と異なります。

from

偕楽園ホーム

特別養護老人ホーム



一誠会は開設以来、変えてはいけないものと、時代に応じて変わつてゆくものを見極めながら未来へ向かつて事業を展開しています。

現在103歳の堤ヤイさんは、平成3年年から30年間を偕楽園で過ごされています。最も在職期間の長い職員でも30年には及ばず、堤さんはまさに長老と言える存在です。堤さんのアルバムは偕楽園

で自由に煙草を吸われています。いや各フロアの喫煙スペースとなり、屋外の喫煙所で喫煙しているいただいています。



二十年前の堤さんと入職して間もない頃の鷹野副施設長

ホームの歴史を物語ついて、その中にはまるで役者さんのように格好良く煙草を吸つている写真があります。喫煙に関しての感覚はこの40年で大きく変化し、かつては今では間仕切り壁も撤去されていますが、壁を固定していた跡が残っています。その跡を見ると、一人一人の生活习惯や嗜好に寄り添いながらも、社会の移り変わりに即して変化していくことの大切さを感じます。

from

初音の杜 グループホーム

開設10年を振り返り グループホームの存在意義を見出す

一誠会では、様々な認知症ケアの取り組みを行っています。

ここでは、初音の杜のグループホーム（以下GH）が行っている取り組みを紹介します。



入居から5年以上生活されている方が多くいらっしゃいます



認知症になっても地域社会で尊厳のある自立した生活を送れるよう支援しています



もうすぐ7歳になる2丁目住のライオンラビットのとん助も健在です

from

初音の杜 デイサービス

開設から10年



認知症の緩和を図るために介護職員が資格を取得しセラピーの実践をしています

月ということもあります。東日本大震災が発生した翌月1日には開設しました。音の杜は、平成23年4月ということもあり、計画停電が予定されるなど開設ができるのだろうかと不安に感じていたことが思い出されます。当初ご利用者が数名、職員の人数がご利用者人数を上回る日さえありました。今は多くのご利用者に日々通っていただけることを御礼申し上げるとともにこの期間を振り返ってみたいと思います。

初

音の杜は、平成23年4月1日に開設しました。

デ

イサービスの機能は食事、入浴の支援、社会交流、機能訓練などが挙げられます。

そのなかで、多くのご利用者に通つていただけるデイサービスを目指して、ご利用者の希望に応じられるレクリエーションプログラムを模索していました。

通所サービスの「売り」を摸索し続けたプログラム



このたび新しく取り入れた『モルック』は高齢者の方でも楽しんで行えるレクリエーションです



これからは、さらなるプログラムの個別性、多様性に富んだ内容に進化できるようにしていきます

認知症があつても認知症状の緩和を図れるプログラムに取り組むことで、自宅での生活を継続できるように支援することにつながると考えています。今後も初音の杜の売りとなるプログラムを探し続けていきたいと思います。

これからも地域に根付き、愛され、必要とされるデイサービスセンターであり続けたいと思っています。

認知症があつても認知症状の緩和を図れるプログラムに取り組むことで、自宅での生活を継続できるように支援することにつながると考えています。今後も初音の杜の売りとなるプログラムを探し続けていきたいと思います。

from

第二偕楽園ホーム 看護小規模多機能型居宅介護事業所

『カンタキ』を取り巻く今。そしてこれから



トップこそ誰より汗水を流す。
それが一誠会です



節分イベントの一コマ。鬼は毎年、大変な役回りです…



看多機では調理レクも開催しております

迫りくる『2025年』

早いもので、平成30年9月13日の第二偕楽園ホーム開設から2年半が経過しました。

団塊の世代が後期高齢者となり、医療・介護の需要急増が見込まれる2025年を目指し、「地域包括ケアシステム」の要となるべく誕生した当ホームですが、我が国の施設整備率はまだまだ十分なものとは言えません。加えて在宅要介護者を

支援する在宅サービスも、決して利用環境が整備されているとは言い難いのが現状です。2012年度に導入された定期巡回・随時対応型訪問介護看護、看護小規模多機能型居宅介護の現在の設置数を見れば推して知るべしでしょう。

地域の方々に安心を

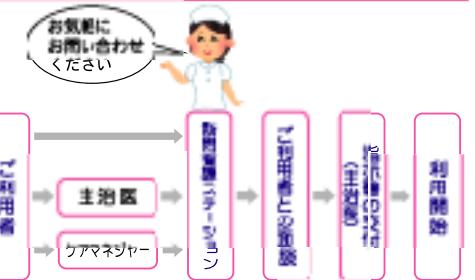
– 誠会においても第二偕楽園ホーム内に、看護小規模多機能型居宅介護事業所をオープン。医療依存度の高い方であっても住み慣れた地域の中で暮らし続けることができるよう、通いや宿泊、訪問介護や訪問看護等のサービスを一体的に提供しています。

サービスの認知度向上、安定経営に向けたビジネスモデルの確立など、課題は少なくありませんが、これらを一つひとつ克服し、地域を支える貴重な社会資源として、今後も役割を全うしていく所存です。

【訪問看護ステーション】利用者募集中！

看護師がご自宅に訪問し、定期的なバイタルチェックや医療的ケアの床ずれ予防、処置、在宅酸素の管理、ターミナルケアなどを行い、安心して自宅で過ごしていただけるように支援するサービスです。

社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム 訪問看護ステーション
〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地
TEL 042-691-1866 FAX 042-691-1870 担当：山口



from

第二偕楽園ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム

ご家族と地域と共にご利用者の生活を支える

地

域密着型特別養護老人ホームとして、地域に根差した施設を目指したいと平成30年9月13日大安・天赦日・一粒万倍日が重なる最良の日に開設し三年目となりました。

開設から間もなく満室となり、地域からの期待の大きさを実感しました。お仕事帰りにちょっと立ち寄り、顔を見せてくださるご家族も多く、施設とご家族が共にご利用者の生活を支えていたことも実感できました。



当施設では、コロナ禍でも面会制限はせず、ご家族との絆を大切にしました



ご家族の協力も得ながらご利用者の生活、笑顔を支えます

これからも地域に根差した運営を心がけ、地域の皆様と共に地域に貢献できる施設であるよう努めています。



愛犬の口コもご利用者を支え日々活躍しています

地域のニーズに応え 在宅生活の継続を

シ

ヨーツステイは、開設前から利用希望の声が多く聴かれ、9月13日から遅れること4日後の17日、サービス提供を開始しました。以降、在宅酸素・ストマ・透析・褥瘡などの医療依存度の高い方の受け入れも含め、多くのご利用者に利用をしていただいています。

これからも、第二偕楽園ホームでは、あらゆる地域のニーズに応えご利用者の在宅生活を支えていきます。

のご家族が、毎日お仕事帰りに立ち寄り、ご本人に声をかけてくださったことで、元気を取り戻したことさえありました。また、書道・華道・茶道など、ボランティアの方々にも大変ご協力いただき、ピアノやお雛様も地域の方からご寄付いただくなど、地域に支えられ今日を迎えているのを深く感じます。



一誠会ではあらゆる形で地域貢献することで社会福祉法人の役割を担っています。

ご意見
お待ちしています。



ます。 今日は口コちゃんは頑張っています。 一癒しパワーを発揮しています。



一誠会では、職員の2名が八王子消防団に入団しています。消防団の組織は、地元の方が多くを占めていますが、日中は仕事で不在のことが多く、火災などが発生した際、偕楽園ホームから活動に参加できることは、メリットがあると地域の方からも声が聴かれ、地域との連携も深める効果があると言えます。



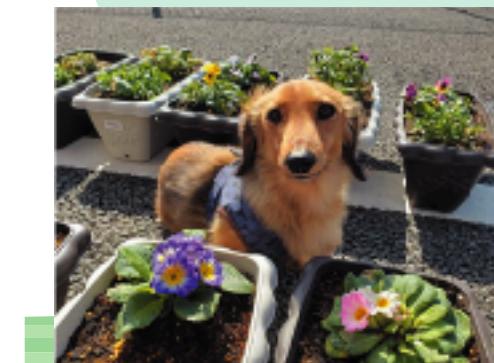
苦情の窓 「サービス付き高齢者向け住宅」



利用料金の請求間違いに関する苦情

昨年12月分の利用料金請求後、サービス付き高齢者向け住宅にお住いのA様より、「計算してみたが、食べた分の料金と請求が合わない」とのご指摘があり、請求書を発行した職員に確認したところ、食事をキャンセルする際に提出する食事箋の有無を元に請求を行ったため、定期的に土・日曜日の朝・昼食を摂取されてしまい（＝その都度キャンセルのための食事箋は提出されていない）。H様には不手際の要因、再発防止策、過剰に請求した食費は翌月分の利用料金としておりません。今後請求書を発行する際には食事箋の提出の有無だけでなく、食事実績をカウントする『食事最終チェック表』を併せて確認する事により再発防止に努めます。

ます。 今日は口コちゃんは頑張っています。 一癒しパワーを発揮しています。



第二偕楽園ホームではミニチュアダックスフンドのダックスフンドの口コちゃんが暮らしており、アニマルセラピー犬として立派に業務をこなしています。最近ではペットの癒し効果が医療費の節約につながることがわかつており、日本でも注目されるようになってきています。



介護施設内に保育所が完備されている安心感



かいらくえんおさんばマップ



施設内交流



谷地川沿いの土手は最高の遊び場

アシステムの一部として理にかなったサービスのひとつなのではと感じています。

開園当時を振り返って

開園が平成30年10月だったこともあります。保育所としては年度途中で何人の園児が集まるのか…とても不安の中でのスタートとなりましたが、幸い企業枠2名、地域枠1名、計3名の保育をさせていただくことが出来ました。

しかし次年度は皆さん認可保育園に入ることができます。園児0名に。認知していただく事の重要性を痛感しま

した。

今しか感じられない経験を

小規模だからこそ出来る「家庭の延長のような保育が出来る。」そんな思いで、少しづつ日々を重ね、現在は10名の子どもとご家族の笑顔に支えられて保育を行なっております。

自然豊かな『加住』という場所で、幼児期の今しか感じられない子どもにとつて大事な種をじっくり向き合いながら育てられる幸せを感じています。これからも応援よろしくお願ひいたします。



園児募集中 ❤️ 0歳から2歳

介護・医療従事者の変則的な勤務体系にも対応し、土曜保育(要相談)、1日4~5時間、週2~3日といった短時間の受け入れも可能。ご相談受け付けます。

産休明け～満1歳未満	8:30～16:00	*保護者の勤務時間による
満1歳以上	7:30～18:30	

アレルギー・障害児保育：要相談
超過保育 18:30～20:30：要相談(別途料金がかかります)

社会福祉法人一誠会 企業主導型保育所かいらくえん
〒192-0004 八王子市加住町1丁目16番地
TEL 042-691-1866 メール: kairakuenhome.or.jp

Green Days

グリーンデイズ Vol.106

介護の相談箱

オンライン申請とは



Q

最近オンライン申請(電子申請)って言葉をよく耳にしますが、介護保険の中ではどんな事ができますか？

A

オンライン申請で行えることは？！

- ① 要介護・要支援の認定申請(新規・更新・区分変更)
- ② 居宅介護(予防)サービス計画作成(変更)依頼の届出
- ③ 負担割合証の再交付申請
- ④ 被保険者証の再交付申請
- ⑤ 高額介護(予防)サービス費の支給申請
- ⑥ 介護保険負担限度額認定申請
- ⑦ 居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請
- ⑧ 居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請
- ⑨ 住所移転後の要介護・要支援認定申請

※ただし、自治体によってはまだ対応していない地域もございます。

* 広報委員会では、皆様から事業所や記事に関するご意見、ご質問をFAXやメールで募集しています。FAX:042-691-8288 メール:info@kairakuenhome.or.jp

【サービス付き高齢者向け住宅 第二偕楽園ホーム】



月額費用：16万2540円/月 敷金、礼金は不要です。

(家賃6万円、共益費2万7540円、支援費2万7000円、食費4万8000円)

部屋数：12室（全室個室 各18.63m²）

居室設備：洗面、トイレ、収納、エアコン、ナースコール、スプリンクラー

入居要件：60歳以上の高齢者、要介護認定を受けた60歳未満の方

介護サービスを受けられる場合には別途料金が発生します。

入居者募集中

サービス付き高齢者向け住宅は、高齢者が安心して暮らせるよう配慮された住環境と安否確認・生活相談といったサービスが付いた住まいです。

詳細は、ホームページをご覧いただくか、下記お問い合わせまでご連絡ください。

【お問い合わせ】

社会福祉法人一誠会 第二偕楽園ホーム

〒192-0004 八王子市加住町1丁目18番地

TEL:042-691-1866 FAX:042-691-1870

担当：高橋

Thank you.

ありがとう！

御礼

(12月1日～1月31日)

ご寄付のご紹介

高橋 毅	田代保夫	田中昭雄	中村和彦
恵子 河内廣明	源生真琴	後藤智子	後藤 宙
タ木茂子	進藤恵子	全国社会福祉協議会	出版部
新妻秀行	株式会社柴橋商会	東京支店	金子美

敬称は省略させていただきます。

ボランティアのご紹介

イチ

赤石美恵子 天辰寿子 雨宮千代野 新井英明 飯島喜世子 石井絹子 磯洋子 石崎雄司 伊藤勢津子 市川敏子 宇佐美博子 江坂千恵子 遠藤宏子 倉友子 長田富江 長田百々代 小澤茂雄 小山田 大谷征也 大谷力ヨ子 岡部章臣 岡部トシ江 小倉友子 長田富江 長田百々代 小澤茂雄 小山田 修司 柏木伸子 川久保菊栄 菅野令子 子 小林和子 小室節子 坂部靖子 佐々木綾子 北原勲 工藤浩一 功刀正芳 桑田明子 小嶋恵美 佐藤君枝 佐藤静子 佐藤博子 佐藤鷹志 佐藤ゆき子 七五三掛久美子 高井浩司 高木章子 塚谷眞奈美 光子 竹内豊子 立川利子 千葉康子 中野寿子 中村 手塚宏 東海林喜久子 長井確晴 中野寿子 中村 弘子 野川哲男 濱口昌子 橋本正子 花形久美 加代町田正隆 松下君子 三上久枝 三沢道子 宮下町会 茂木恵美子 望月明美 山崎倫子 吉田 林陸太郎 引田恵美子 福士定明 藤本久代 益田

敬称は省略させていただきます。



寒い季節に活動いただき、ありがとうございます

ボランティアさんは続けて活動いただいています。そのなかで、園芸に関わるボランティアさんには、内容に応じた受け入れをしていきたいと思います。

一律で制限するのではなく、活動いただいた内容に応じた受け入れをしていきたいと思います。

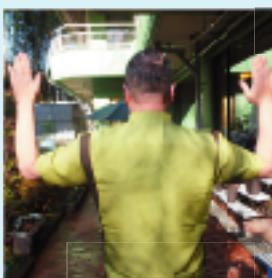
による緊急事態宣言が発令され、ご利用者に直接かかわっていただけます。ボランティア活動は自粛しています。

新型コロナウイルスの流行による緊急事態宣言が発令され、ご利用者に直接かかわっていただけます。ボランティア活動は自粛しています。

Volunteer 私のボランティア活動 園芸ボランティア 長田百々代様



②両方の肩甲骨を肘関節と一緒に引き上げて止めます



①左右共に、直角に曲げた肘を肩の高さまで上げておきます

※肩甲骨を引き上げたまま、5秒間静止を10回が目標です。
※運動中呼吸は止めないようにしましょう。

前回は、「イカリ肩」でガチ肩こりを改善するタオル体操をご紹介しました。今回は、特に女性に多い「なで肩」タイプの肩こり体操です。頭から肩周りの筋力が弱いと、肩甲骨(肩)が下がり、不良姿勢や肩こりの原因になります。肩甲骨(肩)が下がり、不良姿勢や肩こりの原因になります。肩甲骨を引き上げる筋肉を鍛えましょう。

肩こり体操③、なで肩編！ 理学療法士の健康教室